

令和8年度当初予算（一般会計）の要求状況等について

1 令和8年度当初予算編成の基本方針

(1) 予算特別枠の設定「おおいたビジョン加速枠」 25億円

- ・令和8年度は「安心・元気・未来創造ビジョン2024～新しいおおいたの共創～」の実現に向け諸施策を加速するとともに、賃金と物価の好循環の実現など喫緊の課題にも的確に対応する必要があります。
- ・そのため、必要な取組を強力に推進する事業を構築できるよう過去最大規模に並ぶ25億円の予算特別枠「おおいたビジョン加速枠」を設けます。

(2) 行財政改革の推進

- ・安心・元気・未来創造の大分県づくりの実現に向けては、それを下支えする行財政基盤の構築が不可欠であり、「大分県行財政改革推進計画2024」に基づき、歳入・歳出両面に渡る行財政改革の取組を更に進めていきます。

2 予算の要求状況

○要求額（事業費ベース）

551,417百万円

7年度予算額

553,839百万円

（対前年度 △2,422百万円、△0.4%）

○うち「おおいたビジョン加速枠」

3,943百万円（144事業）

7年度特別枠予算額

3,468百万円（115事業）

※予算要求額は現段階のものであり、今後の編成作業で変動し、予算案となります。

3 公表及び意見募集

(1) 公表方法

- ・県庁ホームページ
- ・県情報センター（県庁舎本館1階）
- ・地区情報コーナー（各振興局、地方事務所）

(2) 意見募集

- ・募集期間：令和7年12月10日（水）
～8年1月9日（金）
- ・提出方法：意見応募用紙にて、氏名・年齢・市町村名を記載し、郵送・FAX・電子メールにより、各部局の主管課へ提出

※ご意見は、予算編成の参考として、ご意見に対する県の考え方等を整理して公表します。

令和8年度 当初予算（一般会計）要求概要

（単位：百万円、％）

部 局 名	8年度 当初要求額	7年度 当初予算額	増 減 額	増 減 率	増減の主な事項
総 務 部	189,438	183,896	5,542	3.0	・ 県税交付金・清算金・徴税費の増 ・ 公債費の増 ・ 退職手当基金積立金の減
企 画 振 興 部	5,143	5,109	34	0.7	・ 物流効率化推進事業費の増 ・ 多文化共生推進事業費の増 ・ 委託統計費の減
福 祉 保 健 部	112,750	109,897	2,853	2.6	・ 救護施設整備事業費の増 ・ 障がい者自立支援給付費県負担金の増 ・ 障がい児通所給付費等県負担金の増
生 活 環 境 部	6,068	7,701	△ 1,633	△ 21.2	・ 防災ヘリコプター更新事業費の減 ・ 防災航空隊機能強化事業費の増 ・ AI等を活用した水道管路診断事業費の増
商 工 観 光 労 働 部	64,679	68,782	△ 4,103	△ 6.0	・ 中小企業金融対策費の減 ・ 企業立地促進事業費の増 ・ 中小企業等DX総合支援事業費の増
農 林 水 産 部 （うち公共事業）	53,133 (30,271)	49,974 (27,729)	3,159 (2,542)	6.3 (9.2)	・ 団体営耕地災害復旧事業費（公共事業）の増 ・ 林業再生県産材利用促進事業費の増 ・ 農林水産業労働力支援体制整備事業費の増
土 木 建 築 部 （うち公共事業）	91,941 (65,879)	96,216 (69,499)	△ 4,275 (△ 3,620)	△ 4.4 (△ 5.2)	・ 災害復旧事業費（公共事業）の減 ・ 県有建築物防災対策推進事業費の減 ・ 道路橋梁調査費の減
教 育 委 員 会	19,964	24,313	△ 4,349	△ 17.9	・ 大分県公立学校情報機器整備基金事業費の減 ・ 県立高等学校ICT機器整備事業費の減 ・ 高等学校入学者選抜WEB出願システム構築事業費の減
警 察 本 部	6,484	6,166	318	5.1	・ 110番通信指令システム管理事業費の増 ・ おおいた未来の走行空間鮮明化事業費の増
会 計 管 理 局 議 会 ・ 人 事 委 員 会 員 会 ・ 監 査 委 員 会 事 務 局	1,818	1,784	34	1.9	・ 公務情報・魅力発信力強化事業費の増
合 計 （うち公共事業）	551,417 (96,150)	553,839 (97,227)	△ 2,422 (△ 1,077)	△ 0.4 (△ 1.1)	

（注）人件費を除く事業費ベースの数値

表示単位未満四捨五入の関係で、内訳と合計等が一致しない場合がある。